

まちづくり提言

まち歩き

- 散歩コース、案内板などで、雑司が谷のまち歩きの魅力を伝えるべきだ
そのために、雑司が谷のまち歩きに関する詳細な情報(コース、必要な時間、休み処など)を整えていく必要がある
- 住民によるガイド、お店の人との会話を積極的に活用

イメージ発信

- 「昔ながらなのに、モダンでお洒落で謎めいている」を、外部に積極的に発信していく
- 都心で貴重な緑がある場所だということをアピールすると共に、住民が緑を大切にする気運づくりをしていく必要がある
- 都電は雑司が谷の内側を走っているので、都電の良さ、都電と雑司が谷のイメージの相乗効果を工夫した方がいい